



ロータリーは
機会の扉を開く

Weekly Report 2020-2021

会長：辻隆志 / 幹事：吉本委子 / 会長エレクト：低田陽介 / 副幹事：江島繁夫 / S.A.A：遠藤直樹

創 立 1969年4月14日
認 認 1969年4月23日
チャーターナイト 1969年11月9日
発 行 I T・広報委員会

今週のプログラム	第2486回	6月25日
クラブ協議会		
担当者	会長・幹事・各委員長	例会場 JRクレメントホテル高松

先週のプログラム	第2485回	6月18日
クラブ協議会		
担当者	プログラム委員会	例会場 JRクレメントホテル高松



辻会長挨拶



低田会長エレクト挨拶



遠藤会長ノミニ挨拶



米山留学生フェさん

辻会長挨拶

皆様、ご無沙汰しております。今年度は今日を入れて残り2回となりました。下半期は特に例会を開催できず、申し訳ありませんでした。

先日、下半期の休会が多いので、会費を返金してはどうかというお話がありました。低田次期会長、理事の方々と相談いたしまして、今期の返金はシステム上難しいという事もあり、次年度前期の会費を半分にすることに決定した事をご報告させていただきます。残り2回の例会、皆様どうぞよろしくお願い致します。

吉本幹事報告

- 国際ロータリー第2670地区活動方針、ガバナー月信、がファイルに入ってます。お持ち帰り下さい。
- 水戸南ロータリーよりお手紙と冊子を頂きました。
- 国際ピアノコンクールへの協賛金10万円の御礼と領収書が届いてます。

メイクアップ

4月5日	高松北RC	泉谷
4月15日	高松RC	辻
6月10日	高松グリーンRC	藤田
6月15日	高松中央RC	藤田

facebook

facebook でたくさんの写真を公開していますのでぜひご覧ください。



<http://www.facebook.com/TakamatsuWestRC>

出席報告

出席委員長：岡田和幸

会員数 /	51名	出席規準数 /	50名
出席者数 /	27名	欠席者数 /	23名
出席率 /	54.00%	ビジター /	0名
最終出席率 /	3月26日	46.94% →	59.18%

6月25日 今日は何の日	今日生まれの有名人
救らいの日/住宅デー 1946年 世界銀行設立 1959年 長島、天覧試合でサヨナラ本塁打	1986年 松浦亜弥 1948年 沢田研二 1947年 本宮ひろ志
誕生花	都忘(みやこわすれ)、花言葉は“別れを告げて”
誕生石	エメラルド(emerald)、宝石言葉は“幸福”

それでこそロータリー

どこで会っても やあとのおうよ
見つけた時にゃ おいと呼ぼうよ
遠いときには 手を振り合おうよ
それでこそ ローローロータリー

例会場 JRホテルクレメント高松
高松市浜ノ町1番1号
TEL(087)811-1111

例会日:毎週金曜日 12:30~13:30 (第1例会のみ 18:30~19:30)

今週の週報はこちらで見ることが出来ます。(Adobeのアクロバットリーダーが必要です)
<http://www.88club.com/rc/2020pdf/06-25.pdf>

事務所
高松市西の丸町10-15
高松ホテル旅館料理協同組合内
TEL(087)851-2661 FAX 851-2662

ニコニコBOX

お久しぶりです。	辻
入会致しました。宜しく願い致します。	三倉
大変お世話になりました。	佐久間
よろしく願い致します。	森
活動計画書、FSM大変お世話になりました。ありがとうございました。	江島
三倉支店長をよろしく願います。	木内
皆さんお久しぶりです。また元気にお会いできて、とてもうれしく思います。ニコニコ願います。	遠藤
お久しぶりです。誕生日祝いを頂いて。	加藤
加藤様、先日はありがとうございました。お久しぶりです。	村上
お久しぶりです。	磯崎
お久しぶりです。	有友
誕生日祝いを頂いて。	鏡原
不明金。	1件

合計 13件

本日 の 合計 80,000円

2020-2021 年度 累計 777,500円

例会変更

6月24日(木) 観音寺RCは観音寺グランドホテル/年度末懇親会弁当持ち帰り形式に変更
 6月29日(火) 高松東RCは18:30JRホテルクレメント高松に変更
 6月29日(火) 観音寺東RCは休会
 6月30日(水) 善通寺RCは時間を短縮しての例会12:30~13:15に変更
 7月2日(金) 高松西RCは12:30昼例会に変更

6月誕生日の樹

10日 江島 繁夫 会員 タイサンボク(泰山木)
 10日 KHIN MAUNG SANN 会員 タイサンボク(泰山木)
 19日 有友 理裕 会員 サクランボ(桜桃)
 28日 福本 剛 会員 ホオノキ(朴の木)



ロータリーの特別月間(6月)

ロータリー親睦活動月間 (Rotary Fellowships Month)

クラブと地区は、特にロータリー親睦活動月間である6月中に、親睦活動を推進するよう奨励されている。ガバナーは、月信で親睦活動を推進し、親睦活動の一年の活動状況について地区研修・協議会または地区大会で報告するよう奨励されている。親睦活動グループは、活動内容やロータリー一般について関心を高めるため親睦活動の日を設けたり、会員に情報を伝え、活動を推進するためのウェブサイト運営するよう奨励されている。

会員寄稿

昭和・平成・令和

村上義憲

ずいぶん昔の話になりますが、「明治は 遠くなりにつれ」と言われていた頃の事を思い出しました。たぶん、明治百年をお祝いする行事が昭和43年にあった頃のことだと思います。冒頭の言葉は「降る雪や 明治は 遠くなりにつれ」中村草田男と言う作者の有名な俳句です。これが詠まれたのは昭和6年だそうで、私が聞いたのはそれから40年近くも過ぎた後だと言うことを最近になって知りました。この作者は、武士の時代から急激な文明開化を呼び、活気と浪漫にあふれていた時代が少し変化して来たと感じ、また、これからの日本を背負うのだという気骨をそなえた古き良き明治が大正時代を経て昭和になり、往時を偲んで詠んだようです。この句を思い出し、私は「昭和も 遠くなりにつれ」とふと感じた次第です。

我がクラブの皆さんは昭和生まれだと思います。しかし、昭和は64年も続いた長い時代ですので昭和の初期に生まれた人と後半に生まれた人では同じ昭和でも随分違います。私が物心ついたころは、戦前派、戦中派、戦後派と言うような分け方で昭和の中で世代を分けていました。昭和という時代は明治維新以後進めてきた富国強兵の施策が行き着くところまで行き、世界大戦となりその結果敗戦を迎えます。しかし、日本人は焼け野原の中、失意のどん底から立ち上がります。そして新たな国造りに邁進して行きます。そこからは日本人の持つ良さである勤勉でひたむきな努力が実り、今の繁栄した日本に繋がることとなります。昭和は64年と大変長く、戦前と戦後とは全く違い、また昭和40年位を境にそれ以前と以後ではかなり違うように思います。ただ、昭和を通して総じて言えることは国民みんなが一緒に大きな時代の変化の中をいろいろなことを一律に体感しながら一生懸命にひたすら生き抜いた時代であったように思います。まさに、ダイナミックな時代をリアルに国民みんな一緒に苦しみも喜びも成長も五感で感じながら生きた時代であったように思います。

そして、令和の今とは言えば、コロナ禍で行動制限され遠くに出かけられなくなりましたがインターネットのオンラインネットワークにより、いつでも世界中に繋がるようになり簡単に遠くの人と対話が出来ます。リアルな昭和と少し違うな...

「散る桜 昭和も 遠くなりにつれ」と巣籠り中にそんなことを感じました。



次週のプログラム

第2487回

7月2日

新旧会長幹事慰労激励会

担当者 親睦活動委員会

例会場 JRCクレメントホテル高松